



グローバル人材セミナー ～人材リソースとしてのJICAボランティア～

2016年
3月

京都府JICAボランティア応援団 3月セミナーが開催されました！！



3月14日（月）京つけもの西利本社会議室で「グローバル人材セミナー」～人材リソースとしてのJICAボランティア～が開催されました。

これは、企業側の目線でJICA制度、人材活用を学ぼうと京都府JICAボランティア応援団が設立後初めて実施したものです。

セミナーには、平井誠一会長、福井正興副会長、高橋弘副会長をはじめ多くの理事、新規入会希望者が参加しました。

（一社）協力隊を育てる会奥永氏が「JICAボランティア事業の概要説明」、JICA関西センター有田氏が「JICA制度を活用した企業の人材育成と海外展開事例」について話されました。

また実際にJICAの帰国隊員を採用された日本精機株式会社をお招きし「グローバルなマインドをビジネスに」と題した講演も行われました。



一般社団法人協力隊を育てる会 常任理事 奥永 眞智子氏による JICAボランティア事業の概要説明や派遣隊員の強み

★制度の概要や身に付くスキル（リスク管理能力や語学）、派遣までの研修内容（語学）などの説明

★派遣隊員を採用した企業や社内から隊員を派遣した企業の事例

- 例）・株式会社サガミ・チェーン／海外でチェーン店を広げる為（ベトナム・タイ）
- ・川田工業株式会社／海外展開の為（インドネシア）

派遣隊員は会社を休職し参加をする人や、企業の社員教育の一環として参加する人に対し給料の80%をJICAが負担してくれる制度があります（制度内容の詳細はご確認下さい）。

語学は派遣される前に研修を受け、現地で困らない最低限の語学力を身に付けて出発することができます（1年以上の派遣隊員に限る）。

派遣期間など詳細はJICAや会社と相談をし、決めていくことができます。

また、ボランティア経験者は現地で身に付けた語学力により、日常的コミュニケーションができる能力を持って帰ってきます。日本人が弱いとされているリスク管理能力が現地での環境や予期せぬ事態に対応していくことで鍛えられているため、海外では即戦力となります。

派遣隊員の強みを知ってもらい、活用してもらいたいとお話がありました。



日本精機株式会社 営業部部長 浦本和則さん

弊社はエンジンバブルの製造販売会社で約100ヶ国に供給しています。青年海外協力隊の帰国報告会で斉藤さんと出会いました。海外の方と接することが多い仕事で、物怖じせず話せる斎藤さんは即戦力。入社1年目に現地でスペイン語でセミナーできる人材にはなかなか出会えないと思います。彼が来たことで会社としても知識が広がった。青年海外協力隊の経験者を採用することは企業メリットにつながる。

日本精機株式会社 営業部 斉藤康幸さん（元青年海外協力隊員/エルサルバドル派遣/自動車整備）

平成22年度隊員としてエルサルバドルへ派遣され、地元の国立高校自動車整備科へ配属されました。現地ではまず整備工場の環境整備に力を入れました。「整備は出来るが整理ができない」そんな方たちが多かったです。ペットボトルを切ってネジ入れにしたり・・・整理することでいかに仕事の効率が上がるかを教えました。またトヨタのディーラー工場を見学することで「頑張ればここで働ける」「汚れずに効率の良い仕事ができる」と意識啓蒙にも力を入れました。

2年の任期で「スペイン語、英語が話せるようになった」。「何より一歩を踏み出す挑戦する力が身につきました」。帰国後、経験したことをどう活かしたらいいのか迷っている方は多い。民間レベルでサポートしてくれる京都府JICAボランティア応援団は現隊員にとって非常に心強いと思います。



セミナー後は、会場を移動して懇親会が行われました。立食形式で京漬物寿司、京漬物フライなどが振舞われ参加者は和やかな雰囲気の中、情報交換や懇親を深める事が出来ました。京都府JICAボランティア応援団は、5月にHPの開設、5月10日18時～通常総会、懇親会を予定しています。ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、なにとぞ万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。詳細につきましては決まり次第メールにて連絡させていただきます。今後とも何卒宜しくお願い申し上げます。



お知らせ

-----次回開催通知-----

●通常総会

- 【日時】・平成28年5月10日(火)
- ・総会・講演会/18:00～
- ・懇親会/19:00～

【会場】 からすま京都ホテル

●5月～：ホームページ開設(予定)

※全ての情報につきまして詳細が決まり次第連絡させていただきます。
何卒宜しくお願い申し上げます。

新規会員随時受付中!!

